

畝立て…パターンその②

※日当たりの悪い裏庭（苔が生えているような土地）を利用

裏庭は畑にできるスペースが少なかったため、溝を掘る方法ではなく土を盛って畝を立てる方法にした。

①限られたスペースの中でもやはり日当たり・水はけ・動線を考慮して畝の位置を決める。

位置を決めたら、周りの表土を薄く剥ぎ畝部分に盛る。土が足りない時は購入した土などを足す。



↑周りの表土を生えている草ごと薄く剥ぐ



↑土が足りないときは購入した土を足す

②土が流れないようにするため、畝を囲うように石や木などをまわりに置く。

米ぬかと油かすを撒き、上に草を敷き詰める。



今回は草が無かったため
ここまでで終わりました…💧

↑石や木などで周りを囲う